【県会だより】

平成 20 年 7 月

平成 20 年 6 月定例議会が、本年は、ブラジル移民 100 周年の記念の年にあたり、知事、議長が記念式典出席のため、遅れて始まりましたが 7 月 16 日に原油価格高騰の緊急対策を盛り込んだ総額約 10 億 8 千万円の一般会計補正予算など 13 議案を原案通り可決し閉会いたしました。

今議会から、「県土整備常任委員会」「有明・玄海再生、環境特別委員会」に所属することになり、「県土整備常任委員会」で、自民党会派を代表して質問をいたしました。**（１）河川の維持管理（２）宇木川の杵井戸堰改修（３）佐賀・唐津道路（厳木バイパス、唐津・相知間の取り組み）（４）唐津港の整備（５）建設業の現状と今後の課題（単品スライド、建設工事のローカル発注、総合評価落札方式の効果と今後の課題、公共工事の減少と建設業者の数）**などの質問、要望を致しました。

また、今議会開会中に私の提案でもありました、**「佐賀県農業・農村振興議員連盟」**を自民党議員団（３０名）で立ち上げることができました。

私自身、**本議連の事務局長**を拝命し、さっそく、8 月 25 日には自民党総合農政調査会長でもある**保利耕輔先生**を囲んで農業政策につて勉強会を開催することになりました。

県議会 2 年目、課題は山積いたしておりますが、**「自信と誇りと希望の持てる佐賀県」**を目指して頑張ります。

今年は、ことのほか暑い日が続いています、どうかお体を大切にお過ごしください。